



ガバナーノミニー就任挨拶

国際ロータリー2510地区

ガバナーノミニー

玉井 清治

(函館亀田 RC)

2023-24年度ガバナーノミニーを拝命いたしました函館亀田 RC の玉井清治でございます。職業分類は旅行業で入会は2000年8月、今年でもなく23年になります。地区では職業奉仕委員長を通算5年で、昨年度は第10グループ担当ガバナー補佐を務めさせていただきました。

ガバナーノミニーという分不相応な役職に、時折胸の鼓動が高まり、身の震えを感じる時がございます。しかし、お引き受けし、クラブの了承をいただいた現在の心境は「自分の出来ることはすべて出し尽くす」つもりで2年後のガバナー就任に向け一生懸命頑張ろうと意気込んでいます。

国際ロータリーは長年にわたり変化し、そして進化してきました。時には崩壊の危機に直面したり地域社会や国際社会に大きく貢献し拍手喝采を浴びたこともあったでしょう。まずはこのことを理解し分析して、現在にどのように対応すべきかを考える必要があります。また、国際ロータリーの大きな枠の中では国家が違えば歴史、文化、思想も違ってきます。私たちが活動しているこの日本、北海道のクラブにどのように照準を合わせなければならないのかも考えなければなりません。

私が今いちばんクラブに大切なことだと思っている奉仕活動を今以上に活性化させること、基本理念を理解すること、意欲を引き起こすこと、次世代を担う青少年を育成することは結果的に会員増強に繋がることだと信じています。国際ロータリー創設の目的「情報の媒介」「理念の提唱」「拡大」を念頭にガバナー就任時に自分に何が出来るのかをガバナーノミニーとして、じっくり考えてみようと思います。

まずはクラブの皆様が何を思い、地区に何を望んでいるのか？また、地区委員会がクラブのためにどのような効果的なプログラムを備えているのかをリ

サーチします。松浦ガバナーにお願いして1ヶ月に一度、クラブの会長、会長エレクト、会長ノミニーを中心に自由参加でディスカッション出来る ZOOM の場「ガバナーノミニーの広場」を開設することといたしました。「ちょっと顔出してみるか！」の気軽な感覚で参加してみてください。そしてロータリーに対する疑問点や要望等何でもみんなで考えてみましょう。2年後のガバナー就任時は公式訪問や地区大会等、職務を果たすことで精一杯だと思います。その前に皆様と十分に語り合い、先輩ガバナーに相談しご指導いただき、時代に適合した地区運営を目指し、今のうちに勉強してまいりたいと思っております。

ロータリーに在籍して23年間、各年度素晴らしいガバナーの姿を遠望してきました。尊敬するパストガバナーや地区内クラブの皆様の期待に添えるよう、ふんどしを固く締めて、貴重なノミニー年度の職責を果たしてまいりたいと思っております。皆様のご指導、ご協力のほど、何卒お願い申し上げます。

■職業分類

旅行業

■ロータリー歴

2008年8月 函館亀田ロータリークラブ入会

2005-06年 クラブ幹事

2010-11年 クラブ会長

2016-18年 地区職業奉仕・基本理念委員長

2018-19年 地区職業奉仕委員長

2020-22年 地区職業奉仕委員長

2022-23年 地区ガバナー補佐 (第10グループ担当)

■その他

ロータリー財団 メジャードナー

米山功労者 メジャードナー